

各会場毎の種目別参加人員は次表のとおりである。

種目	会場	会場					
		福島市	船引町	塙町	会津若松市	いわき市	浪江町
ソフトボール(校長)		52	75	34	99	87	64
ソフトボール(教頭)		67	77	35	88	87	38
ソフトボール(一般男子)		60	81	38	88	84	60
ソフトボール(一般女子)					89		
バレーボール(男子)		42	68	23	91	64	31
バレーボール(女子)		68	63	29	39	64	22

家庭バレーボール	43	58	27	98	64	
軟式野球	69	86	34	100	82	49
卓球(男)	35	41	17	64	42	16
卓球(女)	15	28	13	28	40	12
軟式庭球	40	46	19	68	42	29
計	491	623	269	852	656	321

(3) 共済組合費と教職員互助会費による事業(新規)

スキーレクリエーション大会は、共済組合の事業として8回実施してきたところであるが、本年度は事業の充実を図るため教職員互助会との共同事業として実施した。実施状況は次のとおりである。

	会場	A実施予定人員	B希望者	C参加者	参加率		備考
					C/A	C/B	
第1回	猪苗代スキー場	50人	91人	0人	%	%	1泊2日コース } 積雪不足のため中止
第2回	"	50	72	0	/	/	
第3回	栗子スキー場	50	34	40	80	117.6	"
第4回	"	50	46	42	84	91.3	"
第5回	蔵王スキー場	50	145	46	92	31.7	2泊3日コース
計		250	388	128	51.2	32.9	

5. 教職員の住宅の整備

国及び県の住宅整備施策と相まって「福島県長期総合教育計画」の中に教職員住宅建設計画を策定し、次により実施した。

(1) 国庫補助による住宅事業

へき地学校(県人事委員会指定に限る)または、過疎地域対策緊急措置法に基づく過疎地域内に設置されている学校(学校統合した場合に限る。)に勤務する教職員のために市町村が教職員住宅を整備する場合、当該市町村に対して「へき地学校設備等整備費補助金」の交付を行なっている。

本年度の建設戸数を含め、へき地学校(207校)に対する充足率は60%(124戸)である。

実施状況は次のとおりである。

建設区分	実施市町村	戸数	事業費	補助金
へき地	都路村	5	6,156,030	2,505,000
	檜葉町	1	1,661,520	583,900
	柳津町	2	2,163,000	841,700
	葛尾村	2	3,628,410	1,237,200
過疎	館岩村	2	2,200,000	1,319,600
	5町村	12	15,808,960	6,487,400

(2) 公立学校共済組合住宅事業

公共学校共済組合資金を公共団体に融資し、公共団体は教職員専用の住宅を整備するものである。

本事業は昭和38年度から開始され本年度建設分を含め

て836戸建設された。

県長期総合教育計画より昭和50年度まで2,100戸建設が策定されており、これに対する建設率は40%(836戸)となった。

本年度の実施状況は次のとおりである。

実施公共団体	構造	戸数	事業費	備考
福島県(直営)	RC	8戸	20,791,035円	
"(医大)	"	9	30,923,000	
飯野町	W	3	3,541,750	
西郷村	"	1	4,283,940	土地購入費 933,940
平田村	"	2	4,100,000	
都路村	"	1	2,420,000	
大越町	"	1	2,824,000	
三春町	"	2	7,286,000	土地購入費 300,000
只見町	"	2	3,890,000	
下郷町	"	1	2,410,000	
山都町	"	1	2,339,000	
いわき市	"	3	4,515,000	
川内村	"	3	6,320,000	
玉川村	"	1	1,900,000	地方債
計		38	47,543,725	

(注) 構造欄の「W」は木造・「RC」は鉄筋コンクリート造である。